

# 木くぼり



No.  
156

発行  
'17 -5月号

## 今月の木 カヤ

株式会社 ナガイ内  
住まい教室 金谷教室

### 日本語表記：カヤ

### イチイ科

カヤは本州・四国・九州・対馬・済州島の暖帯林に分布しており、大変質の良い木ですが、直径 1.1m程の成木となるには300年かかるとも言われ、現在は最高級木材のひとつになっています。

木材の特徴は、心材はやや褐色を帯びた黄色、心材は黄白色です。耐朽性・保存性が高いので比較的に加工しやすく、表面は光沢のある淡黄色で、使い込む程に渋い飴色



万正寺（福島県）の大カヤ  
推定樹齢 800~1000 年日本最大

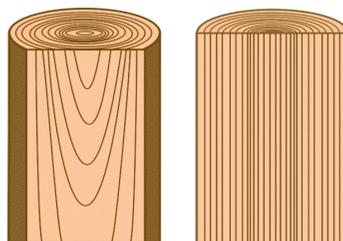
の光沢を放ち始めます。重厚な風格が増していくので、彫刻や工芸品などにも用いられています。又横断面を見ると年輪が完全でなく所々途切れていることがあり、正確に数えることができないのが、カヤ木材の特徴の一つといえます。水湿性・耐久性も非常に高いため、稀に風呂桶などにも使われることがあります。又白蟻に対しても大変耐久性が高いとされています。カヤ材でもっとも知られている用途は碁盤・将棋盤ではないでしょうか。これらは様々な材の中でもカヤで作られたものが最高級品とされ、特に宮崎県日向地方や奈良県春日山産のものが良いとされています。

盤は厚さと木目で価格が変わります。厚さがあり柾目の盤は、大径木からしか取れない為、高価格になります。

最近では代替品としてスプルースをアラスカ桧と称して販売されているようです。

板目（いため）

柾目（まさめ）



板目…年輪に平行に製材する  
柾目…年輪に直角に製材する



# 諏訪原城跡 門通り初め式が行われました。

島田市菊川 諏訪原城跡「二の曲輪北馬出（にのくるわきたうまだし）城門（薬医門）」の復元工事が完了し門通り初め式が3月28日に開かれました。副市長、諏訪原城跡整備委員会他の方々によるテープカットの後、門が開かれ通り初めが行われました。



門の高さは約3.5m、間口は約2.2m。城跡北側の発掘調査で見つかった四つの磁石上に城跡周辺の杉・桧を使って復元されました。文化庁の復元検討委員会の許可を受けて中世の城門が復元されたのは全国初のことです。諏訪原城は1573年に武田勝頼が遠江侵攻の拠点として築城し、今回復元された城門は徳川家康が攻め落とした後の1580年頃建てられ、通路から攻め込んでくる敵に一齐に矢を浴びせた場所とみられています。扉の材も城跡周辺の楠を使って再生したもので、扉を閉めた時に3センチほどのすき間が空くようにできています。これは敵が矢で攻撃してきても扉を閉めることができるようにする為です。又進入しようとする敵を押し戻すため城門の扉は両開きで、内開きになっています。そして大切な扉に雨が掛からないように正面側の屋根が長くできています。天気の良い日は富士山も見ることが出来ますので、皆さんも是非足を運んでみて下さい。

## ホームスタディーグループよりお知らせ

「幸子さんの日曜日」の動画がYouTubeで観られるようになりました。

ホームページのトップより是非ご覧ください。

<http://www.homyhome.jp/>

